

「継続講座～産業・組織心理臨床基礎研修(全 6 回)～」

1. 目的

この継続講座は、産業・組織心理臨床の初学者またはこれから産業・組織心理臨床へ参入を希望する方を対象に、当会の産業・組織領域委員会が企画する基礎研修会です。

産業領域のフィールドは、企業組織だけではなく、地方自治体・警察・団体組織などをも対象とするようになりました。また臨床心理士が組織に関わる必要性はどの領域でもあるのですが、産業領域においては、特に強くそれが求められます。これらの理由から、今年度から産業領域委員会の名称を、産業・組織領域委員会に改称いたしました。

継続講座の主な目的は、以下のようになります。

- 1 産業・組織臨床心理士が、閉鎖的な心理主義に陥らないように、様々な他領域の視点から幅広く学ぶ
- 2 他領域・他職種との連携で成り立ち、いきいきと活性化する産業・組織心理臨床を目指す
- 3 産業・組織心理臨床において、組織に関わるスタンスの重要性を、実践的に理解する

月に 1 回、土曜夜の講座ですが、多くの方々のご参加をお待ちしております。

2. 日時 平成 26 年 7 月～12 月の該当土曜日（下表参照）17:00～20:30（16:45 開場）

3. 会場 太陽館ビル 202（本郷 3 丁目下車、東京都文京区）

4. 参加費 会員・心理の院生は 25,000 円（6 回分一括） 尚、非会員は 30,000 円

5. 募集対象・人数 産業・組織心理臨床で働くことを希望する臨床心理士
及び大学院生 定員 50 名

6. 各回の構成/テーマ/講師

回	日時	テーマ	講師
1	7/5 (土)	産業・組織心理臨床の多様性と学際性 産業・組織心理臨床の目的と方法、新しい心理臨床モデルの模索、臨床心理士の強みと弱みなど	新田泰生 神奈川大学
2	8/30 (土)	産業保健と産業・組織心理臨床との関わり 産業保健活動とは、職場メンタルヘルス対策と産業精神保健スタッフとの連携、求められるストレス対策の役割と能力など	森崎美奈子 京都文教大学
3	9/20 (土)	産業組織心理学と産業・組織心理臨床との関わり 組織を見立てる視点、組織に働きかけるアプローチとプロセス、個人と組織からみた自律型キャリア形成など	廣川進 大正大学
4	10/11 (土)	公衆衛生と産業・組織心理臨床との関わり 職場のメンタルヘルスの国際動向、ポジティブ・メンタルヘルス、経営とメンタルヘルスなど	島津明人 東京大学
5	11/15 (土)	厚生労働行政と産業・組織心理臨床との関わり 関連法規（労働安全衛生法）の理解、職場環境改善と心理職の役割、メンタルヘルスと法遵守関連法規など	松井知子 杏林大学
6	12/6 (土)	EAPと産業・組織心理臨床との関わり EAPサービスの概要、EAPの導入の手順と運用など	市川佳居 (株)ピースマインド・イーブ

7. 研修ポイント 6回のうち5回以上の出席者に「継続研修」のポイント(4)を申請する。

8. 申込方法：①および②をお願いします。

①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。TEL : 03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、参加費を振り込んでください。

(なお、キャンセルはできませんのでご了承ください。)

- 特別講座「産業・組織心理臨床基礎研修」
- ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属
- 口座番号 00110-7-413679
- 口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会

9. 会場及び事務局へのアクセス



会場は、太陽館ビル 202

尚、一般社団法人 日本臨床心理士会事務局は
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 401
メール : office@jsccp.jp
電話 : 03-3817-6801 FAX : 03-3817-6802

交通機関

1. 「丸の内線」(東京メトロ) 『本郷三丁目』 駅出口から徒歩 1 分
2. 「大江戸線」(都営地下鉄) 『本郷三丁目』 駅出口から徒歩 4 分